

売却価格：売却済み



基本情報

船種	ブラックフィン 29 (サイズ : 29ft)		
サイズ(船検証)	全長 : 8.77m 全幅 : 3.17m 全深 : 1.55m		
登録年式	1991(平成3)年	製造年式	—
航行区域	限定沿海	定員	12人
船底塗装歴	あり	次回船検	中間検査(1990年10月24日)
清水タンク容量	—	保管状態	係留
取材	あり	出品エリア	神奈川(関東)

エンジン関連

メーカー	カミンズ	エンジン型式	6BTA5.9 - M
燃料種類	ディーゼル	搭載数	2基
船検証記載馬力	220馬力 / 2,520rpm(回転数)	推進機器種類	シャフト船

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。

※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメーターの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。

※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器

- ・GPS魚探1
- ・フラップ
- ・燃料計
- ・タコメーター

外装品

- ・ソフトトップ
- ・エンクロージャー
前面のみ
- ・バウハッチ
- ・トランサムステップ
- ・トランサムラダー
- ・ウインドウマスク
前面のみ
- ・電動ウインチ

内装品

- ・冷蔵庫
新品交換したばかりです。
- ・ギャレーシンク
- ・電磁調理器
- ・個室トイレ
- ・対面シート

装備品

- ・陸電システム
- ・複数バッテリー
- ・100Vコンセント
- ・ビルジポンプ

備品

- ・もやいロープ
- ・フェンダー

法定備品

- ・法定備品(詳細未確認)

コメント

平成3年7月 国内新造進水登録のブラックフィンです。

この年式の船は、歴代オーナーさんの使い方によって程度がピンキリですが、今回の個体は平成17年5月に右舷機をシリ
ンダーヘッドやピストンリング交換を含むオーバーホールを行っており、
オーバーホール後、使用せずにマリーナの艇庫の奥にずっと保管されていたとの事で、現オーナーさんはまだ慣らしの気持
ちで操船しているそうです。

取材時もエンジンは始動性も良く、不正な煙の出も無く、エンジンの調子は良さそうでしたが、エンジンをストップする際
に一発で止まらない症状が出ました。(詳しくは動画をご覧ください。)
オーナーさんもこの症状を気にされて、早速修理の依頼を出されたそうですので、近日中に修理予定です。

この艇は、神奈川県横浜市のマリーナに係留保管されています。
ギリギリの金額で出しており、値引きは対応出来ませんのでご了承下さい。

【2020年8月24日 追記】

エンジンが止まる際の不具合修理の為、近くのマリーナに修理の為、上架しました。
その際に船底周りの写真も撮影しましたのでご覧ください。

ハル周り

ハル周りは年式相応に使用感は見られます。
ただ、係留状態で確認した限りでは、補修が必要な大きな破損は見られませんでした。

取材時は係留状態でしたので、船底周り及びペラ・シャフト周りの状態は未確認です。

ガンネル周り

ガンネル周りも大きな破損は無さそうで、状態は悪く無いと思いますが、部分的にサビは見られます。

船底周り

2020年8月23日

上架する機会がありましたので、船底周りの撮影を行いました。

デッキ周り

デッキ周りも年式相応だと思います。

修復が必要な大きな破損は見られませんが、小さなFRPの欠けや使用にともなう小キズなどは、全体的に散在しています。

フライブリッジ

FB周りは、それなりに年式相応の使用感は見られます。

クッションにも、使用にともなう汚れが見られますが破れなどは無さそうです。

室内（全体）

キャビン内も年式相応の使用感があります。

Vバス部分の天井内張りの両脇には以前付いたと思われるカビによる汚れが見られました。（現在のオーナーさんは頻繁に船に行っているようですので、カビが生えるような使い方はしていないようです。）

エンジン周り

エンジンはカミンズの6BTA5.9-M ディーゼル220馬力エンジンの2基掛けです。

現オーナーさんが引き継いでいる修理明細書によると平成17年に右舷機をオーバーホールしているようです。

現オーナーさんが購入時に聞いた話しでは、オーバーホール後にほとんど使用せず、マリーナの艇庫の奥に保管されていたそうです。

詳細に関しては、ご見学時に明細書をご覧ください。

取材時に確認した限りでは、エンジンの始動性も良く、不正な煙の出も無く、調子は良さそうでした。

ただし、エンジンストップ時に、少し渋りましたが、こちらは修理予定ですのでご安心下さい。

※エンジンストップの状態は動画にてご確認ください。

試乗では26ノットまで確認しております。

加速時には多少の黒煙が見られますが、ブレーニングに入っしまえば煙は全く見られません。（ブレーニング後、白く見えるのは水蒸気です。）

オーナー様のお話しでは、まだ少し余裕があるそうですが、オーナーさんも全開にはした事がないそうです。

以下、オーナーさんの感覚です。

2000回転 → 20～21ノット

2200回転 → 24.5ノット前後

2400回転 → 26ノット前後

追加写真

先日（2020年8月）に上架した際に船底塗装とペラ・シャフトのペラクリン塗装を行っております。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！

[神奈川エリア] 景山(かげやま)



神奈川東部及び南部を中心に活動しております景山（かげやま）です。まだ売却するか決めかねている際のお問い合わせだけでも結構です。お気軽にご相談下さい。

080-6543-1110

kageyama@chukotei.com